

# ローフード(生食)のすすめ

## ～自然な食事による犬猫の健康法～

**講師：Yukiko Araki (荒木幸子) 先生**

L.V.T. Licensed Veterinary Technician (NY state)  
米国ペトリナリーテクニシャン (NY州免許) ホリスティック栄養学専門

日時：平成27年3月7日 (土曜日)  
13:30～16:00 (予定) 受付13:00から

会場：日本獣医生命科学大学 第一校舎 (JR/西武 武蔵境駅)  
B棟5階・B511講義室  
(アクセス <http://www.nvlu.ac.jp/access/access.html/>)  
(講義室までの案内は当日構内に表示します)

参加費：獣医師・動物看護師 3000円 (会員・非会員共)  
(犬・猫のオーナー、学生は無料)  
ハンドアウト代 1000円

動物にはそれぞれの「種」に合った本来の自然な食事があります。何万年、何千年もかけて動物が進化してきた過程で、体の機能を司るDNAはそんなに急激には変わりません。近年の急激な食の工業化は、人間にとっても動物にとっても大変な時代だと言えます。祖先が何万年も自然の中で食べてきた犬猫にとっての自然な「リアルフード」として、米国では野生食になるべく近い「生食(ローフード)」を取り入れる獣医師や飼い主が年々増えてきました。生食には、動物の体が本来自然な形でいきいきと機能するのに必要な良質のタンパク質をはじめ、病気と闘うためにも貴重な栄養が詰まっていると考えられています。

種に合った食事とは、そして望ましい栄養とは何かを一緒に考えてみませんか？

本講演に関する問い合わせ先：  
日本伝統獣医学会事務局

E-mail: [info@jstvm.jp](mailto:info@jstvm.jp)